

大規模な地震災害に備えて「防災訓練」を実施

TATEYAMA SABO



北陸地方整備局は大規模な地震発生、それに伴う津波発生を想定した防災訓練を実施しました。この訓練は、災害発生時において迅速かつ的確に対応する事ができるように、発災後の初動対応手順の確認及び情報収集・伝達・共有体制の確認、さらに関係機関との連携の確認を行うものです。

立山砂防事務所では、災害対策支部を設置し、職員及び工事現場の安否確認や情報の収集・伝達、管内の巡視点検、スターリンクによる現地映像のリアルタイム情報伝送、応急対策の計画検討などを行い、大規模な地震の発生に備えて初動体制の確認と災害時の迅速な対応力の更なる向上を図りました。

令和7年度 北陸地方整備局防災訓練（地震災害） 【立山砂防事務所支部】

実施日：令和7年9月1日(月)
9:00～12:00

参加者：立山砂防事務所全職員

訓練項目

- ①災害対策支部の設置運営
- ②発災直後の初動対応手順の確認
- ③情報収集及び情報の伝達・共有の確認
- ④初動時の広域調査による災害情報の収集
- ⑤複合災害を踏まえた対応確認
- ⑥災害対策通信機器を活用した情報伝送
- ⑦応急対策の計画検討

地震の規模・震度（想定）

- ・地震の震源地：富山湾（呉羽山断層帯）
- ・発生時刻：午前9時
- ・震源の規模：M7.4
- ・津波：あり（整備局管内全域）
津波警報発表、最大津波高80cm
- ・各地の震度
震度7…… 富山市、高岡市、射水市（最大）
震度6弱… 立山砂防事務所管内

